

28	日	休校
29	月	休校 昭和の日
30	火	休校 国民の休日
1	水	休校 即位の日
2	木	休校 国民の休日
3	金	休校 憲法記念日
4	土	休校 みどりの日
5	日	休校 こどもの日
6	月	休校 第5週5月 11日振替
7	火	
8	水	
9	木	
10	金	
11	土	6日振替授業日
12	日	休校
13	月	第6週5月
14	火	
15	水	
16	木	
17	金	
18	土	定期考査対策補習(新田) 茶屋町校
19	日	休校
20	月	第7週5月 中3面談
21	火	中間考査(新田)
22	水	
23	木	
24	金	
25	土	定期考査対策補習(東陽) 茶屋町校
26	日	休校
27	月	第8週5月
28	火	
29	水	
30	木	中間考査(東陽)
31	金	中間考査(東陽)
1	土	休校
2	日	休校

ヒーローズ

Hero's おかやま



2019年4 - 5月号

進級おめでとうございます。1日も早く新しい環境にいい意味で慣れていきましょう。すでに3月19日に岡山県から受験日が発表されましたね。

一般入試は3月10日(火)11日(水)で合格発表は18日(水)。特別入試選抜は2月12日(水)、13日(木)で内定日は2月20日(木)でのゴール設定です。中3受験生はいよいよ1年が始まりますね。(公立中高一貫校1月11日(土))

今は、行きたい高校を目指して頑張ってください。

さて、連休明けの5月の第3週から受験生面談を行う予定です。4月5日に岡山県模試を受験していただいた生徒さんを対象に結果返却も含めての面談となります。

ここでは、模試は何のために受けたのか?を生徒さんに問うつもりです。まず、模試については全力で挑んだのか?たまたま半ば気持ちが抜けた状態で受けている残念な生徒さんを見かけることがあります。全く模試の勉強もしない生徒さんです。せめて前日くらい範囲を見直してほしいものです。模試は準備の段階も含めての模試だからです。そもそも、**模試は出来るところと出来ないところを把握して苦手分野をつかみ、またその先の試験までに修正することが目的となります。**

その先とは究極は来年に行われる3月10日の一般入試です。限られた範囲だけを準備すればいい定期考査と違い中学校の学習内容の全てから出題される入試はある教科の特定分野だけ出来ても厳しく、すべての範囲の準備が必要でその訓練が模試となります。だから、入試同様に準備したうえで受験し理解できていないところを確認し次に生かさないと意味がありません。また、返却後は必ず解き直しの実施です。ポイントは**正解したところから解き直すこと**です。そして**正解をより確実な正解とすること**です。それがいわゆる“土台”となります。そして次に不正解の箇所を答案や模範解答で確認し一人でできるまで繰り返しましょう。わからない点があれば、ぜひ、我々を利用してください。

最後に今の中3受験生は部活だけでなく、体育祭や修学旅行などの行事も重なります。時間を上手に使って、ぜひ後悔のないように頑張ってください。3年生の学校の成績は、公立入試の内申点になるだけでなく、私立入試では出願の基準になります。ここでしっかりやっておかないと、受験したくても基準に達していないなんて事になってしまいます。“今この瞬間”を大事にして下さい。

なお次回の**岡山県模試は6月8日(土)です**(中3生のみ対象)。例年、部活の備西大会などと重なるため実施は参加しやすいように夕方から行う予定です。参加の方は中3生のみ同封している別紙用紙を期限まで提出してください。

新受験生面談(新中3生岡山県公開模試受講生)のご案内

春期講習の一環として4月5日(金)に中学生の生徒さんに第1回岡山県公開模試を弊塾にて受験していただきました。**今回はその生徒さんを対象に5月20日(月)から面談を実施する予定です。**その場で模試の答案を返却し結果みて今後の学習計画を提案します。4月5日受験済みの生徒さんには別途、面談申込書を同封してい

ます。また、それ以外の生徒さんも同封はしていませんが面談は可能ですので遠慮なくお申し出ください。

Mail akinami0119@gmail.com ブログ <http://heros-okayama.com>

4月27日(土)から6日(月)までは休校です。6日(月)は11日(土)振替です。 コー

ゴールデンウィークは休校となります。通常授業カリキュラムは6日月曜のみありますので6日月曜の生徒さんのみ振替が必要となります。とくに希望なしの場合は11日土曜に同じ時間帯で振替となります。

11日土曜振替が厳しい生徒さんは事前にお申し出ください。対応致します。

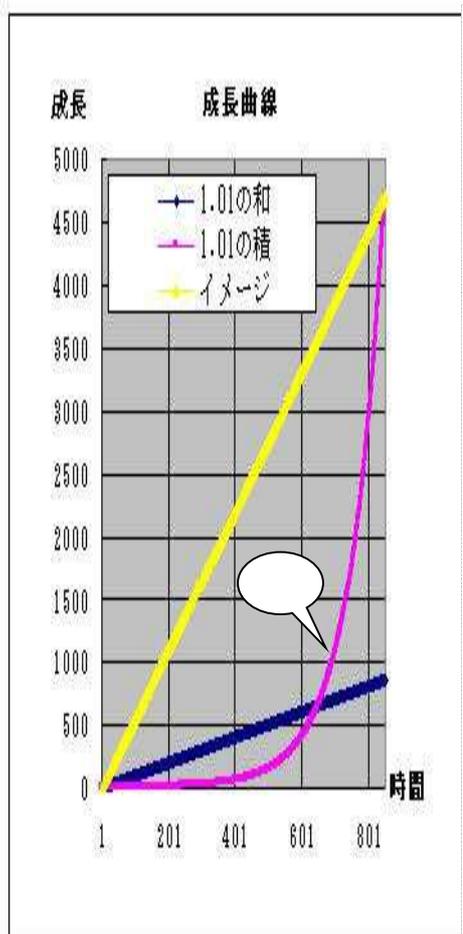
算数検定を6月15日(土)に行います。締め切りは5月13日(月)です。

小学生を対象に算数検定を今年も行います。締め切りは5月13日(月)です。少しでも学習の目標にという観点で小学生の算数検定は弊塾負担の無料に対応しています。ぜひご参加下さい。(なお中学生対象の数学検定は有料となります。ご希望の生徒さんは個別にお申し出ください。)算数はご存知の通り積み重ね科目です。足し算ができて引き算ができ、面積が出せて体積が出せます。少しでも穴があると中学生で復習は大変です。ぜひ小学生の間に11~6級に合格し自信をもって中学生となりましょう。対象の方には申込書を同封していますので参加ご希望の方は期日までお願いします。

中間テスト英数対策補習を5月18日(土)に新田中、25日(土)は東陽中の生徒さんです。

中学生の1学期は、行事が目白押しで、学校の先生も大変だと思います。授業もなかなか進みません。身体測定、自己診断テスト、県の学力調査テスト、家庭訪問、広島研修(中2)、開谷学校研修(中1)修学旅行(中3)体育祭など連休を挟んで5月までぎっしりです。先生方の異動などもあり、準備なども含めると相当な作業量です。そんななか倉敷学区では最初の主要5教科の定期テストがあります。(中高一貫校は除く)学期の間にあるので中間考査とも呼ばれ、高校入試の調査書(内申点・評定)の評価に直結します。高校入試を有利にむかえるためにも定期考査には万全の準備を行いましょう。中間考査実施の生徒さんには別途、郵送でお知らせします。補習ですので無料で参加も自由です。

成果は成長曲線です。1.01×1.01×・・・を71回。やっと2倍になる。量が必要。



量をこなすことで質に変化する！！

量から質へ、本物を見極める力を目利きといいますが、良い悪いも関係なくたくさんものを観ることです。そうしているうちに良いものを悪いものを区別できるようになる・・・これは世の中の原理原則です。

ビジネスにおいても、今、ある程度の位置にいらっしゃる方はブラック企業などと言われるほど、若いころに圧倒的な仕事量をこなしている方が多いです。

学習も同じです。指導する側は“宿題”と称し量を課します。量は質へと変化していき成果となります。成果は一般的に右上がりの直線のグラフ(比例)には上がりません。本来、成長は、らせん階段のような曲線で最初は底辺にまとわりつく感じである一定の量をこなすと急激に上昇していきます。これは1.01の積です。1.01の積つまり、 (1.01×1.01) 。101%と考えてもらってもいいでしょう。昨日の100やったから今日は101やる、というイメージです。これだと1.01の累乗根が最初の1の2倍になるには71回です。また、1.01を足しているだけの和を追い越すには、654回以上もかけ算を続けなければなりません。それだけの量が必要ということです。逆に1より小さい数字では、もとの数字より小さくなります。**勉強しないとどんどん下がる。**1くらい勉強してもほとんど成果はでませんね。しかし、コツコツ続けている654くらいからは急激に上昇してきます。みなさんの『1』の勉強量はどんなものか？個人差は当然にあると思います。よく考えて下さい。